

白島社協だより

発行 広島市中区白島地区
 社会福祉協議会
 責任者 岡本 征宏
 編集 広報 委員
 製版 中国印刷株式会社



新年あけましておめでとうございませす

白島地区社会福祉協議会 会長 岡本 征宏

新しい年を迎えて

今年も安全、安心な町づくりを目指してまいります。昨年は、西日本豪雨等、災害が日本列島を襲い、多くの犠牲者が生まれました。白島地区も、まさかの出来事が起きないとは言えませせん。避難訓練を通して皆様の意識を高めていただければと思います。皆様ご協力のほどよろしくお願いいたします。

年頭の言葉

白島地区社会福祉協議会 副会長 田丸 一次

あけましておめでとございませす。皆様におかれましては、すこやかな新年をお迎えになられたことお慶びを申しあげませす。

今年の正月はおだやかな年明けでした。昨年は、各地で大きな災害が起きました。広島でも7月には西日本豪雨で大きな被害を受け、後遺症がまだまだ残っており、早めの復興を待ち望んでおります。

今年は何事もなくおだやかな一年になるように祈念しております。白島社協も岡本新体制になり清水前会長の助けを借りて一年が過ぎました。今年も諸々の行事を予定しておりますので、皆様の多数の参加をお待ちしてあります。

また、警察の防犯から連絡があり、電話、メール、ハガキによる架空請求の被害が多発しております。くれぐれも被害に遭わないよう注意してください。最後に、ポイント手帳をお持ちの方は十分に活用してください。これからも「笑顔で明るい白島」を目指してみんなで頑張ります。

年頭の挨拶

白島地区社会福祉協議会 副会長 本山 政晴

健やかな新年をお迎えのことと存じます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

新しい元号となる年が始まり、何か喜ばしいことがあるような明るい心もちになります。

心配りネットをはじめ、白島のまちづくりをみなさんとともに取り組んでまいります。

今年一年が穏やかな年でありますよう願っております。



第三十九回白島学区 町民体育祭を終えて

白島学区体育協会会長

竹腰 和典

毎年体育の日に開催する体育祭。昨年も天候にも恵まれ、各町内会・自治会の皆様、そして協賛いただいた地元企業・商店の方々の強力なサポートのおかげで、無事39回を数えることができました。改めて関係各位に感謝申し上げます。

今年は40回という節目を迎えます。これまで以上に、お子さんから高齢者までより楽しめる体育祭にしたいと思います。今後ともご支援・ご協力をお願いいたします。



白島小学校生活避難場所 白島地区防災訓練について

平成30年9月30日に実施予定の白島地区防災訓練が台風接近の予報があり中止となりました。訓練運営のため、地区自主防災会連合会が準備をして来ましたが、平成31年度に再度実施計画をたてて準備をしています。

本来ならば白島地区の防災組織は白島南地区、北地区が各々で生活避難場所を持ち運営してまいります。今回は合意での実施計画でしたができればそれぞれの運営をと思っております。その節には地域の皆様にお力添え戴きたいと思っております。



地域住民参加の

フォーラムについて

(1) 地域防災福祉フォーラム2019
自分たちのまちは自分たちで守る

平成31年1月21日、JMSアステールプラザで広島市社会福祉協議会・広島市中区自主防災連合会主催で開催され白島地区の防災関係者の多数の参加をいただきました。

(2) 第31回「減らそう犯罪」中区民大会
及び平成30年度なちゃん音楽の輪

「地域芸能発表会」が「減らそう犯罪」中区まちづくり連絡協議会中区コミュニティ交流協議会共催で開催されました。

白島地区より「礎太鼓保存会」が出演されました。また地域の方々に参加いただきました。

表彰

広島市社会福祉協議会会長表彰

岡本 征宏様

宮川 信夫様

10年以上の地区社協理事としての活動功労者に対しての表彰。平成30年11月29日広島市社会福祉大会において表彰されました。

おめでとございます。



白島町の伝承行事について

白島町の伝承行事について先の号で「亥の子祭り」を取り上げましたが、神輿についても現在は数こそ減りましたが碓神社の秋祭りには繰りだしてあります。

亥の子祭り

東白島町内会 会長 岡本 征宏

平成30年11月10日、11日の2日間、東白島ちびっこ広場において、亥の子祭りを開催しました。10日はお昼1時から祭礼を、約70名の参加。11日の亥の子つきには、130名の子ども達、保護者の方々が朝8時に集まっていたいただき、うどんを食べた後、三班に別れて、東白島町内を廻りました。

子ども達の元気な声が聞こえ、この声がいつまでも続くよう、これからもこの祭りを続けてまいりたいと思います。

みこし祭りを終えて

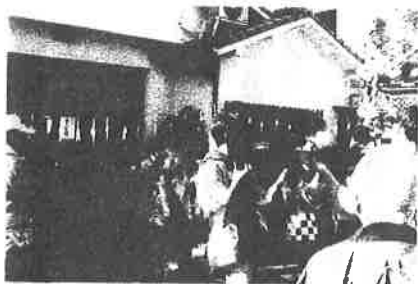
西白島町北区町内会長 中津 道雄

10月21日碓神社の秋祭りに併せて恒例のみこし巡行の行事を無事終えることができました。事前打ち合



わせに始まり、町民への周知、参加者のとりまとめ、ご祝儀集めなどを経てみこし巡行を行い、最後に碓神社への奉納で行事のすべてを無事終了することができました。終了後の懇親会では参加者(約50人)が公園の片隅でさやかなお弁当をいただきましたながら一大イベントを終えた喜びを分かち合

えることができました。改めて町民、世話役の方々、クラーク記念国際高等学校のご協力にお礼申し上げます。と思います。



当町のみこしは18年前、2名の篤志家の寄付によって始められて以来、当町の伝承行事として受け継がれ発展してきました。この行事が町民の一体感、絆を深め小さな町ながらキラリと光る存在感ある町として発展するよう願っています。

白島中町町内会 会長 丸口 正宏

毎年10月下旬に行われる碓神社秋祭りに、白島中町町内会、同子ども会は子ども神輿を奉納させていた

できます。中町町内を一周し、町内の繁栄、安全を祈願しながら子どもたちと練り歩き、最後に、碓神社にて古くから伝わる綱引きを行います。年々子ども数が少なくなり、子ども会自体がなくなってしまう地域も増えて

きました。関係者の負担を軽減し、皆で楽しく地域の安全、安心のため取り組み



よう、考えていく必要があります。引き続きよろしく願いいたします。

社会福祉法人ともえ福祉会

ともえ保育園長 坂本 智恵

ともえ保育園の3歳児、4歳児、5歳児は、毎年地域の方々の温かいご協力のもと、白島九軒町の碓神社で行われる秋祭りに、子ども達自身が製作した御神輿を奉納させていただいています。白島地区の方々に感謝の気持ちを込めて、練り歩いたり、神社の境内で大綱引きをさせていた

たくさん子ども達にとつては貴重な体験となっています。地域に根付いた伝統行事に参加させていただくことは、人や自然を敬う心を育て、地域を知り、大切に思う心につながると思っています。

地域だより

白島小Deふれあいん祭 2018

白島小学校PTA会長 清水 文明



10月22日に発生した台風26号は、
昨年デジャブを思わせるような事
が起こり、とても心配しました。し
かし、そんな心配は無用で当日は快
晴に恵まれ、10月下旬にしては日
が照ると少し汗ばむような「ふれあ
いん祭」日よりになりました。

校庭には子ども達がゲームに興じ
る声が響き、家族や友達と食べる「う
どん」の香ばしい匂いが漂っていま
した。ほぼ半年に亘り準備をしてい
た学級役員さんや、当日お手伝い
いただいた保護者の皆様、また、地域の
皆様にも大変お世話になり、この場
を借りてお礼申し上げます。ありが
とうございました。子ども達の笑顔が
見られ、PTA本部役員一同、苦勞し
た甲斐があったと喜んでます。

やはり、ふれあいん祭は晴天のグ
ラウンドで開催した方が気持ち良い

など実感しました。来年も青空の下
でできるように願っています。

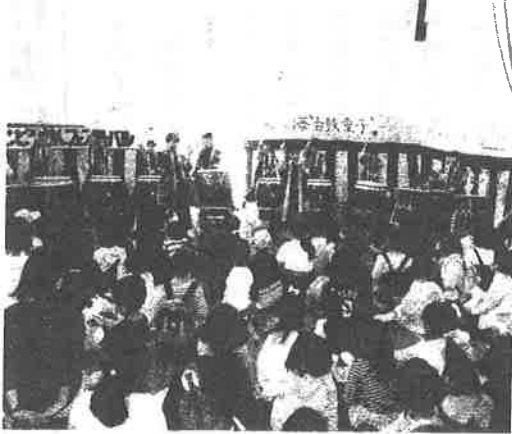
児童館フェスティバル

白島地区民児協・主任児童委員

天野 映子

平成30年10月13日、年に一度の大
イベント「児童館フェスティバル」
が白島児童館で開催されました。オ
ーピングの「海田鼓童子」、子どもが
中心に企画運営するゲームコーナー、
母親クラブの美味しいパンの販売
地域の方の参加もあり、大にぎわ
いの一日となりました。

子どもの憩いの白島児童館です。
たくさんの方にも元氣満タンの
子ども達に会いにきていただきた
いと思います。



白島地区の魅力再発見

「白島いきいきまつり」

磯町地域包括支援センター

宮田 真弓

平成30年10月27・28日に新白島駅
連絡通路を中心に白島地区社会福祉
協議会、クラーク記念国際高等学校、
ケアマネジャー、障がい者施設など
の皆さんと協力し「白島いきいきま
つり」を開催しました。

白島地区周辺の活性化、遠方に外
出することが困難な方の行き場作り
などを考えて活動しました。

さまざまな世代、地域を超えて協
力できる白島の町の魅力を改めて感
じることができた2日間でした。
ありがとうございました。



第3回白島地域

ケア会議について

広島市磯町地域包括支援センター

中島 久子



話し合い、「日
ごろから近
所同士声を
かけ合い、つ
ながりを持っ
ることが一番大
切なことであ
る」と参加者
全員で理解し
ました。

編集後記

地域の行事等、発信できるこ
とをお知らせください。
お待ちしております。